



炬火を掲げていざ謳う

No.24



我々の泉鳥取

2022年11月14日（月）

編集・発行 大阪府立泉鳥取高等学校 広報委員会

大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

最後の公開文化祭 平成6年

第17回ハナミズキ祭

— 以後、平日実施 非公開に —

30周年記念誌の30頁に「平成6年度文化祭に関しては、校内に残された多くの文書、資料が黙して語らず、（後略）」とあります。実際には、外部からの侵入者によって、文化祭そのものが破壊されたのです。実際に平成6年第17回ハナミズキ祭を体験した者として、この文化祭がどんなものだったのかを書き残しておきます。

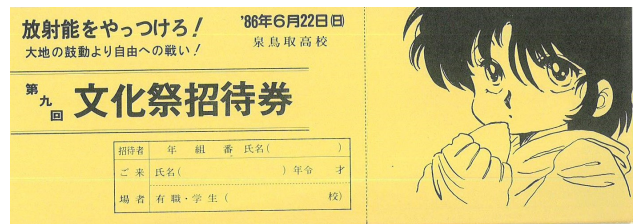
当時、文化祭は、2学期の端境期に開催していました。開校以来、文化祭は土日の二日間に実施（ただし、土曜日は授業をしていた時代）で、外部からの観覧は、日曜日のみ、招待券方式をとっていました。下の招待状は1986（昭和61）年当時の招待状です。生徒一人につき2人まで招待できました。招待者は保護者・家族に限らず、友人でもOKでした。

この年、ある生徒Aが多くの生徒の招待券をかき集め、自分の友人を多く校内に入れたのです。日曜日の午後3時ころ、Aと地元で対立していた外部の人間BがAのグループを襲撃するために校内に乱入、大乱闘となっていました。教職員では対応できず、警察に出動を要請、パトカー2台が駆け付けたものの、パトカーも襲撃されてしまいました。その後徐々に沈静化し、外部からの侵入者は校外に去りました。文化祭は即座に中止され、その後警察による現場検証が行われました。これ以降、平成7(1995)年以降、文化祭は平日開催、非公開となりました。

それまでの文化祭は、担任のリーダーシップのもと、各クラスが覇を競っていました。中学校時代に文化祭に積極的に参加したことがない生徒も多い中、達成感を持ってもらうため、本番2週間前から、担任は頑張る生徒とともに遅くまで残って、

展示を仕上げました。あるクラスは下足室前に巨大な恐竜型の迷路を作り、あるクラスは焼き物の登り窯を食堂前ののり面に作ったりしました。中庭の時計台を札幌の時計台風にアレンジするような取組みもありました。下の写真は16期生の3年が、自分たちの取り組みである「アラビアン・ナイト」のスタンドグラス的展示、もう一つは平成7(1995)年に作られた札幌時計台風のデコレーションです。

平成2(1990)年以降、教職員の出入りが激しくなり、変化が起きました。1994（平成6）年は担任主導の大作クラスと、生徒主導のクラスが混在し始めたところで、臨海訓練の廃止も目前、学校行事の質の変化が始まっていた矢先の事件でした。この後、文化祭は非公開、平日開催となり、学校行事の沈滞が激しくなっていたのです。泉鳥取高校の分水嶺ともいえる事件でした。



公開していた当時の招待券。昭和61年のもの。当時は生徒一人につき二枚を配布、生徒の名前と入場者の名前を記入するようになっていた。



一九九五(平成七年)札幌時計台風

一九九二(平成三年)十六期三年

